2026年３月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年８月８日

上 場 会 社 名　　サン電子株式会社　　上場取引所　東
コ ー ド 番 号　　6736　　URL　https://www.sun-denshi.co.jp
代　　表　　者　（役職名）　代表取締役社長　　（氏名）　内海　龍輔
問合せ先責任者　（役職名）　代表取締役専務　　（氏名）　木村　好己　　(TEL) 052-756-5981

配当支払開始予定日　　―
決算補足説明資料作成の有無　　：有
決算説明会開催の有無　　：無

（百万円未満切捨て）

１．2026年３月期第１四半期の連結業績（2025年４月１日～2025年６月30日）

（１）連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年３月期第１四半期	2,585	9.7	△90	―	1,800	―	1,775	755.8
2025年３月期第１四半期	2,356	△0.6	△130	―	△75	―	207	―

(注)包括利益　2026年３月期第１四半期　744百万円(　△54.7%)　2025年３月期第１四半期　1,644百万円(　―%)

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年３月期第１四半期	79.74	79.66
2025年３月期第１四半期	9.33	9.32

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年３月期第１四半期	53,867	47,252	87.7
2025年３月期	53,127	47,608	89.5

(参考) 自己資本 2026年３月期第１四半期　47,218百万円　　2025年３月期　47,545百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年３月期	―	50.00	―	50.00	100.00
2026年３月期	―				
2026年３月期(予想)		―	―	―	―

(注)2026年３月期の配当予想につきましては、現時点では未定といたします。

３．2026年３月期の連結業績予想（2025年４月１日～2026年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	16,247	49.9	1,385	―	6,191	772.1	4,296	△75.0

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更　　：　無

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：　無

②　①以外の会計方針の変更　　：　無

③　会計上の見積りの変更　　：　無

④　修正再表示　　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年３月期１Ｑ	24,007,728株	2025年３月期	24,007,728株
②　期末自己株式数	2026年３月期１Ｑ	1,723,618株	2025年３月期	1,740,467株
③　期中平均株式数（四半期累計）	2026年３月期１Ｑ	22,269,478株	2025年３月期１Ｑ	22,243,289株

※　添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー　　：　無

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 4
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 5
（１）四半期連結貸借対照表 …… 5
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 7
四半期連結損益計算書 …… 7
第１四半期連結累計期間 …… 7
四半期連結包括利益計算書 …… 8
第１四半期連結累計期間 …… 8
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 9
（継続企業の前提に関する注記） …… 9
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 9
（セグメント情報等の注記） …… 10
（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記） …… 11
（重要な後発事象） …… 11

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善する中、各種政策の効果により景気が緩やかに回復しております。一方、物価上昇、金融資本市場の変動や、米国の通商政策の影響による景気の下振れリスクにより、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループは、「情報通信とエンターテインメントへの集中」、「企業価値の向上を図る」、「ベンチャー精神で自ら行動する」を経営方針に掲げ、中長期的な経営戦略として、①情報通信（セキュリティ、M2M/IoT）関連分野での新たな顧客価値の創造、②エンターテインメント（遊技機及びゲーム）関連分野での新たなIPの創造、③グローバル市場におけるビジネス構築及び拡大を推進し、各種の施策に取り組んでおります。

このような状況の下、当第１四半期連結累計期間の経営成績は次のとおりとなりました。

	前第１四半期連結累計期間（百万円）	当第１四半期連結累計期間（百万円）	増減額（百万円）	増減率（%）
売上高	2,356	2,585	228	9.7
売上総利益	658	629	△29	△4.4
営業損失（△）	△130	△90	40	―
経常利益又は経常損失（△）	△75	1,800	1,875	―
親会社株主に帰属する四半期純利益	207	1,775	1,568	755.8

主な増減要因

前第１四半期連結累計期間に比べて、当第１四半期連結累計期間の売上高はエンターテインメント関連事業が牽引し、２億28百万円増加の25億85百万円、売上総利益は29百万円減少の６億29百万円、営業損失は販売費及び一般管理費が減少し、40百万円減少の△90百万円、経常利益は持分法適用関連会社であるCellebrite社の持分法による投資利益を18億28百万円計上したことにより、18億75百万円増加の18億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は15億68百万円増加の17億75百万円となりました。

＜セグメント別の業績概況＞

前連結会計年度末において、デジタルヘルス分野への新規参入に伴い、報告セグメントに「ウェルネス事業」の区分を新設しております。

［グローバルデータインテリジェンス事業］

	前第１四半期連結累計期間（百万円）	当第１四半期連結累計期間（百万円）	増減額（百万円）	増減率（%）
売上高	271	284	13	5.1
売上総利益	69	63	△6	△8.9
セグメント利益（営業利益）	30	22	△7	△25.7

主な増減要因

売上高は、サブスクリプションビジネスでの受注金額増加等により、前年同期比で増収となったものの、一部の受注条件の悪化により減益となりました。

[エンターテインメント関連事業]

	前第１四半期連結累計期間（百万円）	当第１四半期連結累計期間（百万円）	増減額（百万円）	増減率（%）
売上高	1,425	1,776	351	24.7
売上総利益	354	380	25	7.3
セグメント利益（営業利益）	104	201	96	92.1

主な増減要因

遊技機関連事業につきましては、遊技機部品等の出荷数量が増加したこと、及びコスト削減に努めたこと等により前年同期比で増収増益となりました。

ゲームコンテンツ事業につきましては、レトロゲームの海外向け販売本数が増加したことにより、前年同期比で増収増益となりました。

[新規IT関連事業]

	前第１四半期連結累計期間（百万円）	当第１四半期連結累計期間（百万円）	増減額（百万円）	増減率（%）
売上高	664	528	△135	△20.4
売上総利益	229	179	△50	△22.0
セグメント利益又はセグメント損失（△）（営業利益又は営業損失（△））	21	△13	△35	―

主な増減要因

M2M事業につきましては、各通信キャリアが2026年３月までに３Ｇ回線を順次停波することから発生していた３ＧからLTE（４Ｇ）へのマイグレーションが一段落した一方で、代替となる５ＧやエッジＡＩをキーワードとする新商品の開発・展開が遅れたこと等により出荷数量減となったこと、また、産業用ネットワークに対するセキュリティ対策コストの増加により、前年同期比で減収減益となりました。

[ウエルネス事業]

	前第１四半期連結累計期間（百万円）	当第１四半期連結累計期間（百万円）	増減額（百万円）	増減率（%）
売上高	―	―	―	―
売上総利益	―	―	―	―
セグメント利益又はセグメント損失（△）（営業利益又は営業損失（△））	―	△1	△1	―

主な増減要因

ウエルネス事業につきましては、事業立ち上げの途上であり、前年同期比で減益となりました。

（２）財政状態に関する説明

＜資産、負債及び純資産の状況＞

	前連結会計年度 （百万円）	当第1四半期 連結会計期間 （百万円）	増減額 （百万円）	増減率 （%）
流動資産	16,733	16,734	1	0.0
固定資産	36,394	37,133	738	2.0
総資産	53,127	53,867	740	1.4
流動負債	5,240	6,347	1,107	21.1
固定負債	278	267	△11	△4.0
負債	5,519	6,615	1,095	19.9
純資産	47,608	47,252	△355	△0.8

主な増減要因

（資産）

流動資産の主な減少要因としては、金銭の信託78億円の減少であります。一方、主な増加要因としては、現金及び預金74億44百万円、受取手形及び売掛金１億49百万円の増加であります。

固定資産の主な増加要因としては、関係会社株式７億66百万円の増加であります。

（負債）

流動負債の主な増加要因としては、支払手形及び買掛金６億63百万円及び契約負債３億13百万円の増加であります。

固定負債の主な減少要因としては、長期借入金13百万円の減少であります。

（純資産）

純資産の主な減少要因としては、為替換算調整勘定11億５百万円の減少であります。一方、主な増加要因としては、利益剰余金６億62百万円の増加であります。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2025年３月31日)	当第１四半期連結会計期間 (2025年６月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,148,549	9,593,034
金銭の信託	7,800,000	―
受取手形及び売掛金	1,740,838	1,890,232
未収入金	231,875	231,582
製品	598,734	533,398
仕掛品	346,286	341,576
原材料	3,182,265	3,285,669
その他	684,994	859,131
貸倒引当金	△199	△98
流動資産合計	16,733,345	16,734,526
固定資産		
有形固定資産		
土地	949,043	949,043
その他(純額)	455,977	451,459
有形固定資産合計	1,405,020	1,400,503
無形固定資産		
のれん	478,136	449,501
その他	205,463	193,845
無形固定資産合計	683,600	643,347
投資その他の資産		
投資有価証券	10,774,890	10,885,395
繰延税金資産	571,500	539,826
関係会社株式	22,243,678	23,010,470
その他	715,423	653,564
投資その他の資産合計	34,305,492	35,089,257
固定資産合計	36,394,113	37,133,107
資産合計	53,127,459	53,867,634

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2025年３月31日)	当第１四半期連結会計期間 (2025年６月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	880,950	1,544,226
短期借入金	2,291,548	2,481,000
1年内返済予定の長期借入金	36,504	45,674
未払費用	295,859	317,906
未払法人税等	2,893	18,534
前受金	62,358	66,103
契約負債	1,135,648	1,448,958
賞与引当金	98,048	121,023
その他	436,622	304,019
流動負債合計	5,240,433	6,347,447
固定負債		
長期借入金	217,442	204,322
繰延税金負債	8,219	7,367
再評価に係る繰延税金負債	10,212	10,212
退職給付に係る負債	11,714	11,912
その他	31,157	33,760
固定負債合計	278,746	267,575
負債合計	5,519,180	6,615,022
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,097,606	2,097,606
資本剰余金	3,340,696	3,348,003
利益剰余金	41,767,144	42,429,527
自己株式	△3,584,241	△3,549,543
株主資本合計	43,621,205	44,325,593
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	62,932	87,485
繰延ヘッジ損益	△12,613	36,594
土地再評価差額金	△434,495	△434,495
為替換算調整勘定	4,308,958	3,203,484
その他の包括利益累計額合計	3,924,782	2,893,069
株式引受権	24,673	―
新株予約権	37,617	33,949
純資産合計	47,608,278	47,252,611
負債純資産合計	53,127,459	53,867,634

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 2024年４月１日 至 2024年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年６月30日）
売上高	2,356,786	2,585,094
売上原価	1,698,409	1,955,878
売上総利益	658,376	629,216
販売費及び一般管理費	789,112	719,834
営業損失	△130,736	△90,617
営業外収益		
受取利息及び配当金	74,980	73,692
為替差益	―	1,153
持分法による投資利益	―	1,828,140
その他	1,937	435
営業外収益合計	76,918	1,903,422
営業外費用		
支払利息	3,620	6,409
為替差損	13,848	―
支払手数料	3,581	5,680
その他	266	259
営業外費用合計	21,318	12,350
経常利益又は経常損失（△）	△75,135	1,800,454
特別利益		
新株予約権戻入益	11,688	―
特別利益合計	11,688	―
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△63,446	1,800,454
法人税、住民税及び事業税	10,353	8,852
法人税等調整額	△281,308	15,856
法人税等合計	△270,954	24,709
四半期純利益	207,507	1,775,745
親会社株主に帰属する四半期純利益	207,507	1,775,745

四半期連結包括利益計算書

第１四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 2024年４月１日 至 2024年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年６月30日）
四半期純利益	207,507	1,775,745
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,424,584	54,851
為替換算調整勘定	12,287	△25,217
持分法適用会社に対する持分相当額	―	△1,061,347
その他の包括利益合計	1,436,872	△1,031,713
四半期包括利益	1,644,379	744,032
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,644,379	744,032

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間(自　2024年４月１日　至　2024年６月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	グローバルデータインテリジェンス事業	エンターテインメント関連事業	新規IT関連事業	合計	調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
売上高						
一時点で移転される財	15,673	1,421,386	485,671	1,922,731	―	1,922,731
一定期間にわたり移転される財	255,335	―	178,719	434,054	―	434,054
顧客との契約から生じる収益	271,008	1,421,386	664,390	2,356,786	―	2,356,786
外部顧客への売上高	271,008	1,421,386	664,390	2,356,786	―	2,356,786
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	4,063	―	4,063	△4,063	―
計	271,008	1,425,450	664,390	2,360,849	△4,063	2,356,786
セグメント利益又は損失（△）	30,664	104,624	21,645	156,934	△287,670	△130,736

（注）　１　セグメント利益又は損失（△）の調整額△287,670千円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及びセグメント間取引消去であります。
　　２　セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業損失（△）と調整を行っております。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間(自　2025年４月１日　至　2025年６月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	グローバルデータインテリジェンス事業	エンターテインメント関連事業	新規IT関連事業	ウェルネス事業	合計	調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
売上高							
一時点で移転される財	17,117	1,771,158	364,930	―	2,153,206	―	2,153,206
一定期間にわたり移転される財	267,847	―	164,040	―	431,888	―	431,888
顧客との契約から生じる収益	284,965	1,771,158	528,970	―	2,585,094	―	2,585,094
外部顧客への売上高	284,965	1,771,158	528,970	―	2,585,094	―	2,585,094
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	5,786	―	―	5,786	△5,786	―
計	284,965	1,776,945	528,970	―	2,590,881	△5,786	2,585,094
セグメント利益又は損失（△）	22,786	201,024	△13,814	△1,309	208,686	△299,304	△90,617

（注）　１　セグメント利益又は損失（△）の調整額△299,304千円は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及びセグメント間取引消去であります。
　　２　セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業損失（△）と調整を行っております。

２．報告セグメントの変更等に関する事項

前連結会計年度末において、デジタルヘルス分野への新規参入に伴い、報告セグメントに「ウェルネス事業」の区分を新設しております。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第１四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

なお、第１四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれん、顧客関連資産を除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれん、顧客関連資産の償却額は、次のとおりであります。

	前第１四半期連結累計期間 （自　2024年４月１日 至　2024年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年６月30日）
減価償却費	54,450千円	57,742千円
のれんの償却費	15,515千円	14,500千円
顧客関連資産の償却費	2,671千円	2,496千円

（重要な後発事象）

当社は2025年８月８日開催の取締役会において、会社法第165条第３項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式を取得することを決議いたしました。

詳細につきましては、本日別途開示しております「自己株式取得に係る事項の決定に関するお知らせ」をご参照ください。